



平成26年4月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年3月5日

上場会社名 東建コーポレーション株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 1766 URL <http://www.token.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長兼会長 (氏名) 左右田 稔
 問合せ先責任者 (役職名) 広報IR室 室長 (氏名) 尾崎 健太郎 TEL 052-232-8000
 四半期報告書提出予定日 平成26年3月14日 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年4月期第3四半期の連結業績(平成25年5月1日~平成26年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年4月期第3四半期	180,301	5.6	4,285	19.4	4,688	18.2	2,508	30.6
25年4月期第3四半期	170,704	8.9	5,319	128.7	5,731	110.6	3,615	165.0

(注) 包括利益 26年4月期第3四半期 2,558百万円(30.4%) 25年4月期第3四半期 3,675百万円(174.7%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
26年4月期第3四半期	186	24		
25年4月期第3四半期	268	37		

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
26年4月期第3四半期	112,995		50,363		44.6	
25年4月期	114,734		48,949		42.7	

(参考) 自己資本 26年4月期第3四半期 50,357百万円 25年4月期 48,943百万円

2. 配当の状況

	年間配当金								
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末	期末	合計		
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	
25年4月期			0	00		85	00	85	00
26年4月期			0	00					
26年4月期(予想)						90	00	90	00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年4月期の連結業績予想(平成25年5月1日~平成26年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	253,136	7.1	9,684	7.2	10,300	6.3	6,013	2.1	446	45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 社（社名）、除外 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
以外の会計方針の変更： 無
会計上の見積りの変更： 無
修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年4月期3Q	13,472,000 株	25年4月期	13,472,000 株
期末自己株式数	26年4月期3Q	1,494 株	25年4月期	1,494 株
期中平均株式数（四半期累計）	26年4月期3Q	13,470,506 株	25年4月期3Q	13,470,506 株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】2頁「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
4. 参考資料	8
(1) 連結受注実績	8
(2) 連結売上実績	8
(3) 期中受注高(単体)	9
(4) 部門別売上高(単体)	9
(5) 受注残高(単体)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による積極的な経済対策や日本銀行の大規模な金融緩和策を受けて、企業収益の改善や個人消費の持ち直しがみられる等、緩やかな回復基調で推移しました。一方で、海外経済の動向や消費税増税に伴う下振れリスクが存在するなど景気の先行きについては不透明な状況が続いております。

建設業界におきましては、政府による住宅取得支援策や低金利水準の継続、雇用・所得環境の改善に伴う住宅取得意欲の向上に加え、消費税増税前の駆け込み需要等により、新設住宅着工戸数は77万戸（前年同期比13.5%増）となり堅調に推移しました。また、新設貸家着工戸数は28万5千戸（前年同期比15.7%増）となりました。

このような状況の中、当第3四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は、売上高は1,803億1百万円（前年同期比5.6%増）となりました。利益面におきましては、営業利益42億8千5百万円（前年同期比19.4%減）、経常利益46億8千8百万円（前年同期比18.2%減）、四半期純利益25億8百万円（前年同期比30.6%減）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントとして記載する事業セグメントを変更しており、当第3四半期連結累計期間の比較・分析は、変更後の区分に基づいております。

(建設事業)

建設事業におきましては、前連結会計年度の受注高が増加したことにより、当第3四半期連結累計期間の完成工事高は前年同期と比較して増加しております。利益面においては、建設技能労働者の不足に伴う労務費の上昇や資材価格の高止まり等により、完成工事総利益率は若干低下しました。また、積極的な広告宣伝活動及び営業部員の増員増強を図ったことにより販売費及び一般管理費が増加したことから、営業利益額は減少しました。この結果、建設事業における売上高は877億3千5百万円（前年同期比3.2%増）、営業利益は55億4千1百万円（前年同期比18.2%減）となりました。

また、当第3四半期累計期間の当社単体における総受注高につきましては、1,036億6千1百万円（前年同期比10.5%増）となりました。

(不動産賃貸事業)

不動産賃貸事業におきましては、管理物件数の増加に伴うサブリース経営代行システム（一括借り上げ制度）による入居者様からの家賃収入及び管理料収入等の増加により、売上高は前年同期を上回ることができました。また、賃貸建物の当第3四半期末の入居率は入居仲介促進のための各種施策に積極的に取り組んだことにより95.6%となり、高い入居率を維持しております。この結果、不動産賃貸事業における売上高は905億8千3百万円（前年同期比8.1%増）、営業利益は34億6千4百万円（前年同期比7.1%増）となりました。

(その他)

総合広告代理店業、旅行代理店業及びゴルフ場・ホテル施設の運営に関する事業で構成されるその他の事業における売上高は19億8千3百万円（前年同期比2.1%増）、営業利益は1億8千3百万円（前年同期比75.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産の部につきましては、現金預金が3億9千6百万円減少したこと、及び受取手形・完成工事未収入金等が5億6千2百万円減少したことから、流動資産は695億1千2百万円（前期末比1.4%減）となりました。この結果、資産合計は1,129億9千5百万円（前期末比1.5%減）となりました。

負債の部につきましては、支払手形・工事未払金等が15億5千1百万円減少したこと、及び未払法人税等が26億7千4百万円減少したことから、流動負債は392億2千9百万円（前期末比7.9%減）となりました。この結果、負債合計は626億3千2百万円（前期末比4.8%減）となりました。

純資産の部におきましては、配当金の支払いがあったものの、四半期純利益の計上により利益剰余金が13億6千3百万円増加したことから、純資産合計額は14億1千3百万円増加し、503億6千3百万円（前期末比2.9%増）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年4月期通期の連結業績予想につきましては、平成25年6月11日の「平成25年4月期 決算短信」で公表いたしました数値から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	59,308	58,912
受取手形・完成工事未収入金等	6,252	5,690
未成工事支出金	705	964
その他のたな卸資産	1,014	1,205
その他	3,356	2,815
貸倒引当金	153	76
流動資産合計	70,484	69,512
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	11,852	11,416
土地	14,520	14,524
その他(純額)	4,652	4,482
有形固定資産合計	31,024	30,423
無形固定資産	1,119	1,009
投資その他の資産		
その他	12,430	12,402
貸倒引当金	323	352
投資その他の資産合計	12,106	12,049
固定資産合計	44,250	43,482
資産合計	114,734	112,995
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	21,233	19,682
未払法人税等	2,938	264
未成工事受入金	5,262	6,722
賞与引当金	1,604	737
役員賞与引当金	46	32
完成工事補償引当金	117	120
その他	11,375	11,670
流動負債合計	42,578	39,229
固定負債		
役員退職慰労引当金	585	631
退職給付引当金	1,890	1,990
長期預り保証金	16,892	16,935
その他	3,838	3,844
固定負債合計	23,206	23,402
負債合計	65,784	62,632

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年1月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,800	4,800
資本剰余金	16	16
利益剰余金	43,977	45,341
自己株式	2	2
株主資本合計	48,791	50,155
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	152	201
その他の包括利益累計額合計	152	201
少数株主持分	6	6
純資産合計	48,949	50,363
負債純資産合計	114,734	112,995

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年5月1日 至平成25年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年5月1日 至平成26年1月31日)
売上高		
完成工事高	84,998	87,735
兼業事業売上高	85,706	92,566
売上高合計	170,704	180,301
売上原価		
完成工事原価	56,515	58,395
兼業事業売上原価	81,182	87,720
売上原価合計	137,697	146,115
売上総利益		
完成工事総利益	28,482	29,339
兼業事業総利益	4,524	4,846
売上総利益合計	33,006	34,186
販売費及び一般管理費		
給料及び賞与	15,593	17,013
賞与引当金繰入額	454	481
役員賞与引当金繰入額	26	32
役員退職慰労引当金繰入額	16	47
貸倒引当金繰入額	55	-
その他	11,541	12,325
販売費及び一般管理費合計	27,686	29,900
営業利益	5,319	4,285
営業外収益		
受取利息	145	137
保険代理店収入	158	196
その他	195	146
営業外収益合計	498	480
営業外費用		
クレーム損害金	54	33
その他	32	45
営業外費用合計	86	78
経常利益	5,731	4,688
特別損失		
固定資産除却損	11	-
減損損失	-	83
特別損失合計	11	83
税金等調整前四半期純利益	5,720	4,604
法人税、住民税及び事業税	1,697	1,119
法人税等調整額	408	976
法人税等合計	2,105	2,095
少数株主損益調整前四半期純利益	3,615	2,508
四半期純利益	3,615	2,508

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年5月1日 至平成25年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年5月1日 至平成26年1月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,615	2,508
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	59	49
その他の包括利益合計	59	49
四半期包括利益	3,675	2,558
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,675	2,558

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 平成24年5月1日 至 平成25年1月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	建設事業	不動産 賃貸事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	84,998	83,764	168,762	1,941	170,704		170,704
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	982	983	1,822	2,805	2,805	
計	84,998	84,747	169,745	3,764	173,509	2,805	170,704
セグメント利益	6,775	3,235	10,011	104	10,115	4,795	5,319

当第3四半期連結累計期間(自 平成25年5月1日 至 平成26年1月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	建設事業	不動産 賃貸事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	87,735	90,583	178,318	1,983	180,301		180,301
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1	1,015	1,017	2,438	3,455	3,455	
計	87,736	91,598	179,335	4,422	183,757	3,455	180,301
セグメント利益	5,541	3,464	9,005	183	9,188	4,903	4,285

(注)1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、総合広告代理店業、旅行代理店業及びゴルフ場・ホテル施設の運営に関する事業を含んでおります。

2 調整額の内容は以下のとおりであります。

セグメント利益

(単位:百万円)

項目	前第3四半期連結累計期間	当第3四半期連結累計期間
セグメント間取引消去	17	7
全社費用	4,812	4,911
合計	4,795	4,903

全社費用は、主に提出会社本社の総務管理部等管理部門に係る費用であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度において、セグメント情報におけるセグメント区分は「建設事業」、「不動産賃貸事業」及び「リゾート事業」に区分しておりましたが、「リゾート事業」は、量的な重要性が乏しくなったため、第1四半期連結会計期間から報告セグメントに含めず、「その他」に含めて表示することとしました。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後のセグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

4. 参考資料

(1) 連結受注実績

区 分	前第3四半期 連結累計期間 (自平成24年5月1日 至平成25年1月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自平成25年5月1日 至平成26年1月31日)	増 減		(参考) 前連結会計年度 (自平成24年5月1日 至平成25年4月30日)
	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	増減率 (%)	金 額 (百万円)
建 設 事 業	96,563 (91,915)	106,490 (100,065)	9,926 (8,150)	10.3 (8.9)	132,796 (123,626)
不動産賃貸事業	-	-	-	-	-
そ の 他	-	-	-	-	-
合 計	96,563 (91,915)	106,490 (100,065)	9,926 (8,150)	10.3 (8.9)	132,796 (123,626)

上記受注高の()の数値は、キャンセル処理した額を控除したものであります。

(2) 連結売上実績

区 分	前第3四半期 連結累計期間 (自平成24年5月1日 至平成25年1月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自平成25年5月1日 至平成26年1月31日)	増 減		(参考) 前連結会計年度 (自平成24年5月1日 至平成25年4月30日)
	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	増減率 (%)	金 額 (百万円)
建 設 事 業	84,998	87,735	2,737	3.2	119,997
不動産賃貸事業	83,764	90,583	6,818	8.1	113,679
そ の 他	1,941	1,983	41	2.1	2,776
合 計	170,704	180,301	9,597	5.6	236,453

(3) 期中受注高(単体)

項目	期別	前第3四半期 累計期間 (自平成24年5月1日 至平成25年1月31日)	当第3四半期 累計期間 (自平成25年5月1日 至平成26年1月31日)	増減		(参考) 前事業年度 (自平成24年5月1日 至平成25年4月30日)
		金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)
受注高		93,818 (89,203)	103,661 (97,333)	9,842 (8,130)	10.5 (9.1)	129,102 (119,981)

上記受注高の()の数値は、キャンセル処理した額を控除したものであります。

(4) 部門別売上高(単体)

項目	期別	前第3四半期 累計期間 (自平成24年5月1日 至平成25年1月31日)	当第3四半期 累計期間 (自平成25年5月1日 至平成26年1月31日)	増減		(参考) 前事業年度 (自平成24年5月1日 至平成25年4月30日)
		金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)
完成 事 業 高	賃貸マンション	22,999	22,415	583	2.5	32,440
	アパ-ト	54,268	58,599	4,330	8.0	76,642
	個人住宅	267	505	238	89.0	377
	店舗マンション	3,267	2,665	602	18.4	4,590
	貸店舗	1,003	813	189	18.9	1,680
	その他	357	139	217	60.9	347
	小計	82,164	85,139	2,975	3.6	116,079
兼 業 事 業 売 上 高	仲介料収入	1,588	1,709	120	7.6	2,479
	管理手数料収入	251	261	9	4.0	336
	退去補修工事	2,111	2,312	200	9.5	2,951
	リフォーム工事	2,201	2,934	733	33.3	3,345
	業務受託料収入	1,983	2,710	726	36.6	2,669
	その他	3,278	3,409	130	4.0	4,699
	小計	11,415	13,337	1,922	16.8	16,482
合計	93,579	98,476	4,897	5.2	132,562	

(5) 受注残高(単体)

項目	期別	前第3四半期 会計期間末 (平成25年1月31日)	当第3四半期 会計期間末 (平成26年1月31日)	増減		(参考) 前事業年度末 (平成25年4月期末)
		金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)
受注残高		104,132	113,246	9,114	8.8	100,979